

後援会の各種特典

入会特典



▲袷紗



▲バッグハンガー

後援会にご入会いただいた方には、入会特典として、大学のエンブレム入りの袷紗を進呈いたします。また、入会時に会費を一括で納入いただいた方には、さらに、オリジナルバッグハンガーを進呈しています。

会員特典

上智大学後援会会員特典については、後援会ホームページ(会員特典について)をご覧ください。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/guarantors/parents/support_privilege/

後援会ページ



■ 本学図書館が利用できます

100万冊を超える蔵書を有する四谷キャンパス中央図書館のほか、目白聖母キャンパス図書室で、図書の閲覧ができます。受付にて、後援会会員証をご提示のうえ、ご入館ください。

※開館日・時間等の詳細は、上智大学図書館HPをご覧ください。

■ 提携ホテルの宿泊が優待料金で利用できます

ホテルニューオータニ東京、京阪グループホテル、ハートンホテル北梅田(大阪)、野村不動産ホテルズ、東急ステイを優待料金で利用できます。詳細は、後援会WEBサイト「会員特典」で最新の情報をご確認ください。なお、ホテルご利用の際には、後援会の会員証を携帯くださいますようお願い申し上げます。

■ 上智大学・上智大学ソフィア会(同窓会)共催講演会の聴講ができます

大学と同窓会(卒業生団体であるソフィア会)と共催で開催している講演会に後援会会員枠にて聴講できます。開催情報につきましては、講演会WEBサイト「後援会News」のお知らせをご確認ください。

■ 上智大学に隣接する紀尾井ホール公演チケット(日本製鉄文化財団主催が対象)を1割引で購入できます

チケット購入方法・詳細につきましては、ご入会後にご案内いたします会員WEBページをご参照ください。

■ サンマルクカフェ四ツ谷駅前店の商品を1割引で購入できます

会計の際、後援会会員証をご提示ください。

Topics

■ 2023年度上智大学地域懇談会について

本学では、毎年、全国各地で大学主催の地域懇談会を開催し、父母・保証人の皆様に大学の近況ほか、学業、就職、留学などについてご説明しています。この地域懇談会には、後援会の役員も出席し、後援会の活動をご紹介します。

2023年度は6月4日と7月9日に四谷キャンパスにおいて、また、3年ぶりに地方都市11会場での開催を予定しています。詳細は大学から郵送される開催通知や大学のホームページでご確認ください。

■ 後援会会員対象アンケートにご協力ください

上智大学後援会では、現在会員でいらっしゃる皆様向けに後援会に関するアンケートを実施しております。以下のQRコード先リンクまたはURLからアンケートフォームに移動し、ご回答ください。今後の後援会活動の推進や新企画等を計画するにあたり参考にさせていただきたいと存じますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

回答期限：2023年6月30日(金)まで

<https://jp.surveymonkey.com/r/6WWHXH9>

後援会アンケートページ



上智大学後援会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 学校法人上智学院 総務局ソフィア連携室内
TEL.03-3238-3127 FAX.03-3238-3137 E-mail:d-kouenkai-co@sophia.ac.jp

上智大学後援会のホームページでは、後援会に関する様々な情報を掲載しています。是非、ご覧ください。

<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/guarantors/parents/>



上智大学後援会 NEWS

Sophia University Parents' Association

上智大学後援会について

1973年、学生の父母・保証人の有志が大学を財政的に支援することを目的として設立しました。それは、当時のイエズス会所属の先生方が給与から最低限の生活費を除いたすべてを大学に寄付していることや、海外の寄付に頼って施設を整備していたことを知り、その想いに共鳴したことがきっかけです。以来、後援会が学院に寄付した金額は累積で73億円を超え、大学の施設設備の整備や後援会独自の奨学金の給付など、様々な用途に役立てられてきました。

2013年に創立100周年を迎えた上智大学は、次なる100年に向けて「叡智(ソフィア)が世界をつなぐ Sophia—Bringing the World Together」という理念を掲げ、激動する世界を見据えて様々な改革に取り組んでいます。大学の取組実現に向け、上智大学後援会はこれからも学生・大学を継続して支援してまいります。

ご挨拶

上智大学後援会会長
濱口 十志男



この4月に晴れて上智大学へご入学された新入生ならびにご父母・保証人のみなさま、このたびは誠におめでとうございます。上智大学後援会を代表し、心よりお祝い申し上げます。

上智大学後援会は、1973年に当時の在学学生のご父母が、イエズス会所属の先生方が、毎年大学へ多額の寄付をしている姿に触れたことがきっかけとなり設立されました。以来50年以上にわたり、後援会はこの思いを引き継ぎながら学生達を応援してまいりました。支援が必要な学生への奨学金や、教育・研究施設の充実、顕著な功績を残した課外活動団体への助成、キャンパス内の食堂にて100円で朝食が食べられる「100円朝食」、ならびにコロナ禍における食堂の混雑回避を目的とした「昼食オフピーク割引」への料金補助など、様々な活動を会員の皆様のご支援により行っています。2022年度には、コロナ禍における学生支援として、就職活動の採用選考として主流であるオンライン面接時に活用できるWEB面接用ボックス「テレキューブ」3台分のレンタル費用補助と、中央図書館への除菌空気清浄機設置費用補助の支援等も行いました。

上智大学は大学と学生の距離が近い、とても温かい大学であると同時に、親との距離も近い大学です。上智大学には学生をはじめ、ご父母・保証人、教職員、卒業生を大きな家族と捉える「ソフィア・ファミリー」という言葉があります。皆様もソフィア・ファミリーの一員として、是非お子様と共に楽しんで頂ければ幸いです。

この上智大学での学びは、教育精神である「For Others, With Others(他者のために、他者とともに)」に基づいて学生達が叡智と人間性を高め、将来社会へ貢献していく為の大切な基盤となります。そのためにも上智大学後援会は、大学とともに、物心両面で学生達を応援してまいります。後援会への皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 2023年度後援会の主な行事(予定)

	行事内容	会場
4月1日(土)	新入会員歓迎会	四谷キャンパス
5月13日(土)	【総会】総会、講演会、懇親会	
10月14日(土)	【秋の懇親会】50周年記念特別講演会、課外活動団体助成金贈呈式、懇親会	
11月23日(木・祝)	【関西地区懇親会】講演会、懇親会	大阪サテライトキャンパス

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、日時・会場・開催形式が変更となる場合があります。大学公式Webサイト内の後援会ページにて最新の情報を掲載いたしますので、ご確認ください。(詳細につきましてはパンフレット裏面をご覧ください)

後援会会員の中から、学年・学部ごとに1人の方に役員に就任していただき、年4回開催する役員会において、後援会の各種行事や支援事業などについて審議しています。また、毎年5月には、会員の皆様にご出席いただき総会を開催し、後援会の予算や決算、役員改選などについて決議しています。



(参考)総会の様子

後援会では、会員を対象とした懇親会を年に数回開催しています。この懇親会には、父母・保証人の会員だけでなくご家族の方も出席されて、会員同士あるいは来賓の理事長、学長、副学長、学部長など教員の方々と歓談し、親睦を深めています。また、教員による講演会も開催しており、会員の皆様に大変ご好評いただいております。



(参考)新入会員歓迎会の様子





2022年度後援会の 支援事業（報告）



教室や研究室をより快適に使いやすく！

■中央図書館の除菌空気清浄機設置費用補助

四谷キャンパス中央図書館の地下1階ラーニングスペースに除菌空気清浄機を設置するために費用補助をおこないました。コロナ禍であっても在学生在が安心して図書館を利用できるよう、特にグループワークで利用が多いラーニングスペースに複数台設置しております。



■WEB面接用ボックス「テレキューブ」設置費用補助

コロナ禍での就職活動において、WEBを利用したオンライン企業面接が主流となっていることを受け、キャリアセンター内にテレキューブ3台を設置する費用を補助しました。授業の合間など、スキマ時間に企業面接を受ける必要がある学生から大変好評を得ています。



経済的な不安なく、学びに集中できる！

■上智大学後援会奨学基金

2018年度から基金化を進め、2022年度も1,000万円を基金に組み入れました。毎年の利息収入を活用するなど、後援会奨学金の安定的な給付を目指しています。
(基金累計額 2023年3月現在 50,000,000円)

■上智大学後援会奨学金

成績が優秀かつ経済的に困窮している学生50人に、1人あたり10万円の奨学金を給付しました。2名の奨学生からお礼のメッセージをいただきました。

Message_奨学生 ※学年は寄稿当時のもの

この度は、「上智大学後援会奨学金」の奨学生として採用いただき、大変感謝しております。私は幼い頃から違う国に数か国住んでいましたが、日本に住むのは今回が初めてです。現在、家族が海外に住んでいる為、寮で一人暮らしをしています。東京での一人暮らしは高額な費用がかかり、私が経済的に心配なく大学へ通い、大学生活を楽しんでいるのは、貴奨学金はじめ多くの方々からの支援のおかげです。

大学では、国際教養学部国際教養学科に所属しており、今まで日本や色々な外国で生活していた背景の違う学生達と一緒に、様々な分野の勉強を英語で受けています。将来、私は国際機関で働く目標があり、大学で得た国際的知識を活かし、地球上にある問題に取り組んでいきたいです。

(国際教養学部国際教養学科2年)

この度は、「上智大学後援会奨学金」の奨学生として採用いただき誠にありがとうございます。私は現在経済学部経営学科に所属しており、経営戦略やマーケティングなどについて学んでいます。将来はコンサルタントのような上智大学にて学んだ知識を活かし、さらに幅広い業界の知識を深めながら、最新のIT技術を活用した経営戦略の策定からオペレーションの実行を通して、様々な企業の成長に貢献できる人材になりたいと考えています。

コロナ禍による影響もあり、元々母子家庭で家計が厳しい家庭の経済状況は悪化していきばかりでした。ですが現在も上智大学にて継続的な学びを得られているのは、後援会の皆様を始め様々な方々のご支援のおかげであるとつくづく実感しております。改めて皆様に感謝を申し上げます。

(経済学部経営学科3年)

■上智大学後援会派遣交換留学生奨学金

海外留学の意欲が高いにもかかわらず、経済的理由によって留学が困難と認められる学生若干名に対し、長期留学(交換留学)に係る費用の一部を奨学金として給付します。

■留学カウンセラー配置費用一部補助

学生の留学相談などを行う専門のカウンセラーを配置する費用を補助しました。

■美術館・博物館等利用特典制度年会費一部補助

東京国立博物館、国立科学博物館、国立美術館、国立劇場などを割引料金または無料で利用できる利用特典制度の年会費を補助しました。



学生生活の様々な場面を縁の下から支えます！

■安否確認システムにおける家族サービス費用補助

地震・大雨・台風や雪などによる災害発生時に、学生と家族・大学間で緊急連絡や指示、災害情報、状況報告の連絡がとれるシステムの導入費用を一部補助しました。

■学生電話健康相談サービス導入費一部補助

学生の心身の健康をサポートするため、24時間電話健康相談サービスの導入費一部補助をしました。大学の休業期間や夜間、週末などにも、電話で医師や看護師など専門家に相談でき、健康・医療・メンタルヘルスなどに関するアドバイスを受けることができます。

■100円朝食・昼食オフピーク割引料金補助支援

四谷キャンパス内の食堂で朝食を100円で食べることができる「100円朝食」や、食堂内の密を回避するため、メインとなる利用時間帯以外のメニューを割引価格で提供する「昼食オフピーク割引」の料金補助をしました。



■課外活動団体への助成(顕著な活躍をした団体への助成金贈呈)

2008年度から課外活動団体に対する支援を行っており、毎年定めるテーマに合致する団体に対して10万円の助成金を贈呈しています。2022年度は「SDGsに関連した活動を通して顕著な成果を残している団体」または「『平和』や『国際秩序』に関連した活動を通して顕著な成果を残している団体」というテーマに合致する団体を学生センターから推薦いただきました。役員会における審査の結果、以下10団体を受賞されました。

+Re:

空コンタクトケース・使用済みハブラシ回収を通じて、プラスチック問題の解決等に資する活動



弊団体+Re:(プラリ)は、「大切な人との未来を守る」という理念のもと「環境問題への関心の有無に関わらず多くの人をエコな活動に巻き込む」ことを指針に、メンバー一同活動に専念して参りました。現在の活動は主に、上智大学内での「古着の回収・無料配布」、「コンタクトケースの回収(アイシティECOプロジェクト)」、「歯ブラシの回収(LIONテラサイクルプロジェクト)」、「ピーチクリーン」等です。多くの方々の協力のおかげで、2021年5月の設立から現在までで3,949kg、ハイブリッド車54,440km相当のCO2を削減することができました(+Re:調べ)。賜りました助成金は、運営で発生する費用のほか、メンバーの知見を広げ、活動をさらにレベルアップしていくためのエコツーリズムに当てたいと考えております。より多くの人を巻き込めるような企画やイベントを実施できるよう、メンバー一同精進して参りますので、引き続きご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

Sophia Refugee Support Group

衛生用品の配達や難民への日本語授業など通じて、日本国内の在留難民たちを直接支援する活動

現在、世界中が難民危機に襲われており、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンを含めた国々で、故郷を愛する人々を置いて、単独での避難を強いられる光景が見られます。私たちはサークルとして、誰も故郷を離れることを余儀なくされることのない世界を切望しています。そのような世界が実現する日まで、私たちは社会的弱者を支援し、平和な世界に貢献することを目指しながら、より歓迎的で多文化的な日本社会を目指して大きな波を作り続けます。今回いただいた助成金は、この困難で不確実な時期に、食品や衛生用品の配達、難民交流会、拘留所訪問などの支援活動に有効活用させていただきます。この度は上智大学後援会から助成金を授与していただいたことに改めて感謝申し上げます。私達は「他者のために、他者と共に」という上智大学の教育精神を胸に刻み、今後も難民支援活動に精進したいと思います。この度は本当にありがとうございました。



KASA Sustainability

キャンパス内でサステナブル農園や堆肥化などの取り組みや、「Sustainable Campus Forum」の実施



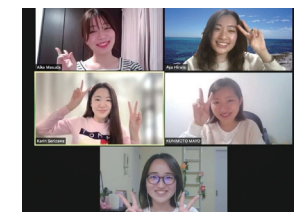
ジャクル

Jリーグの社会連携活動「シャレン!」の学生参加窓口の役割を担うと共に、シャレン活動の企画および実施



TFT Sophia

学食と提携してメニューを考案し、生じた売り上げを発展途上国へ寄付する活動



Equity

差別や差別に関する交差性について勉強・情報発信等の活動



平和構築・国際協力研究会

平和構築や国際協力について本学教員の指導の下、議論を通して学んでいる



BOND ~外国人労働者・難民と共に歩む会~ 上智大支部

日本に暮らす難民や移民が抱える現状や問題についての勉強・情報発信等の活動



日本模擬国連 四ツ谷研究会

国際問題に関する国連会議を模擬し、国際情勢に関する諸問題の知識を獲得し理解を深める活動



「めぐこ」ーアジアの子どもたちの自立を支える会ー

貧困によって初等教育も受けられない境遇にいる子供たちに、教育の機会を与えることを理念として活動